

連載 会社の流儀 (1426)

A black and white portrait photograph of a man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a dark tie. The photo is grainy and has a high-contrast, almost binary appearance.

西山 清隆 社長

導入されるにはまだ時間が掛かります」(西山社長)

世界に冠たる日本のものづくりはGDPの20%を占める一大産業だ。
「しかし、現在少子高齢化により、製造業の担い手が不足しています。また、品質を世界から高く評価される一方、製品は高価で、国際的な価格競争ではどうしても遅れをとっています。そのため、時間と手間を掛けたものと同じ品質を保ちながら自動化によって効率を上げ、スピード一気に価格を抑えて提供する仕組み作りが必要とされています」
と語るのは株式会社ソフ

イックスの西山清隆社長。同社は工作機械を中心
に、ものづくりに関わるシステムの設計・開発に携わ
り、来年30周年を迎える。

日本のもつくりを縁の下で支える
製造業に特化したソフトウェア開発

ソ フ イ ツ ク ス

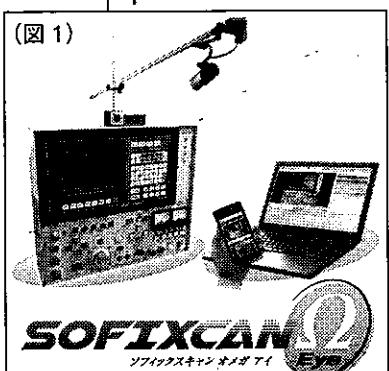
(神奈川)

効する機械の約70%が10年
以上使用されており、その
ほとんどがネットワーク接
続に非対応という説もある。
一方、国がIoTの推進で
生産性向上を促す施策を講
じる中、同社は既存の工作
機械を気軽にIoT化でき
る「SOFIX CANΩE
ye」を開発した。

同製品は自振り棒のよう
な器具で操作盤にカメラを
取り付け、「ランプの消灯／
点灯」「モニターに表示され
る文字」を画像処理で解析
(図1)。解析結果はサーバ
ーに蓄積され、機械の監視
や稼働実績収集に活用でき
る。機械や制御ソフトの改
造も必要なく導入できる点
が大きなメリットだ。今年
1月の発売開始以来、19万
8千円(税別)と気軽に導
入できる価格も相まって、

この製品を皮切りに、同社が目指す夢は「ものづくりの全自動化」だ。自動化が現場を変えるものづくりと人づくり 大学を卒業以降、FA関連業界で活躍してきた西山社長が同社に入社したのは13年10月。14年2月代表取締役に就任以降は、ものづくり関連に業務を特化。同時に、段取り・操作・加工メンテナンスを「知能化」し、自動化を図る製品・サービスを提供するビジョンを定めた。以降成長を続け、昨年は売上高11億円を突破。20年には、売上高20億円を目指す構えだ。
人材育成にも注力。ゼロから教育する体制を整え

本社＝神奈川県横浜市港北
区新横浜3-18-16 新横浜
交通ビル5階
電話＝050-3382-33823
設立＝1988年12月
資本金＝4000万円
従業員数＝112名
事業内容＝FA関連ソフト
ウェア・システム開発
<http://www.sofix.co.jp>



既存の工作機械をIoT化する「SOFIXCAN Ω Eye」